

平成 19 年 5 月 2 日

各 位

会社名 ヒラキ株式会社
代表者名 代表取締役 野崎 誠
(コード番号 3059 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画室長
岡崎 守隆
(TEL 078 - 969 - 3090)

カード事業撤退等に伴う損失の発生および平成19年3月期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 18 年 11 月 14 日付の「平成 19 年 3 月期中間決算短信」および「平成 19 年 3 月期個別中間財務諸表の概要」で発表しました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)業績予想の修正

(1) 連結 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	24,680	1,190	685
今回修正予想(B)	24,735	891	454
増減額(B-A)	55	299	231
増減率(%)	0.2	25.1	33.7
(ご参考) 平成 18 年 3 月期(通期)業績	23,839	1,115	684

(2) 個別 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	24,680	1,020	585
今回修正予想(B)	24,734	709	348
増減額(B-A)	54	311	237
増減率(%)	0.2	30.5	40.5
(ご参考) 平成 18 年 3 月期(通期)業績	23,839	1,030	645

2. 業績予想修正の理由

主力の通信販売事業を中心に業績は堅調に推移いたしましたが、カード事業撤退等の特殊要因により業績予想を修正するものであります。

連結売上高につきましては、主力の通信販売事業および卸販売事業が過去最高の売上高を達成いたしました結果、247 億 3 千 5 百万円と概ね計画どおりになる見込みであります。

利益面につきましては、平成 19 年 4 月 2 日付で発表いたしました「カード事業撤退、営業貸付金譲渡および新規提携カード発行に関する基本合意のお知らせ」の特殊要因により、営業貸付金の譲渡に伴う平成 19 年 3 月末時点での譲渡損失見込金額に基づいて 2 億 1 千 2 百万円を貸倒引当金に繰入、その他金利スワップの時価評価損失 3 千 5 百万円を営業外費用に計上することにより、連結経常利益は 8 億 9 千 1 百万円、また、カード事業関連の事業資産について減損損失として 1 億 8 百万円を特別損失に計上することにより、連結当期純利益は 4 億 5 千 4 百万円になる見込みであります。

なお、カード事業からの撤退等に伴う平成 20 年 3 月期以降の業績への影響はありません。

(注) 業績修正につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因の変化により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以上